

介護の現場で選ばれています！

今ある未来の、その先へ。



フロントワーカーをつなげる
ライブコミュニケーションプラットフォーム

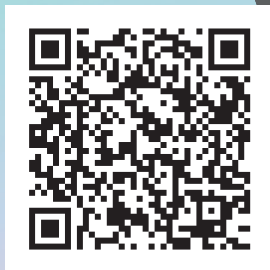


テロイトトーマツミック経済研究所
「テッククラス SaaS 市場の実績と展望 2025年度版」

詳細&

0円

無料トライアルは
こちら！



バディコムへの導入には **補助金制度が利用できます**

インカムは介護テクノロジー導入支援事業の対象！

※Buddycom ライセンスと周辺機器が補助対象です(Buddycom ライセンスの契約期間はお問い合わせください)
※詳細は各自治体にお問い合わせください

「Buddycom」は音声グループ通話ができる、次世代トランシーバーアプリ(SaaS サービス)です。



オーディオテクニカの 軟骨伝導ヘッドセットと連携!



軽い
装着感

周りの声や音をさき逃さず、快適にチームと連携できます。

- 約15時間使える安心のロングバッテリー
- 水しぶきからヘッドホンを守る防滴仕様
- 周囲の音も聞こえてクリアなPTT通話
- わずか35gで耳の負担を抑える軽量設計

PTT(プッシュトゥーク)対応



特にこんなシーンでおすすめ



緊急時の対応もスムーズに

耳を塞がないデバイスなので、お客様の声が聞こえやすく、緊急時の対応もスムーズです。



ストレスフリーで業務を行える

オーディオテクニカデザインの快適な装着感です。耳を塞がないため蒸れにくく、長時間つけていても耳への負担が低いです。



ワイヤレスだから断線の心配がない

意図せず線を引っ張られたり、イヤホンを外されるリスクが低いです。



株式会社SOYOKAZE様

|| 当社では、従来より現場DXの一環としてインカムの活用を進めてまいりました。

これまで他社のインカムを利用していましたが、介護現場においては次のような課題がありました。

- 耳をイヤホンで密閉することにより、緊急時の音声聞こえないかもしれないという不安
- 長時間の装着で耳が痛くなる不快感
- 有線のイヤホンマイクの場合、介助中の動きが制限され、入居者に引っ張られるといった安全上のリスク

しかし、新製品の軟骨伝導ヘッドセット「Buddycom Open」を使用したところ、これらの課題が解消されました。

2025年4月より、Buddycomの導入を一部施設で予定しており、Buddycom Openの購入を検討しています。

必要な構成

- Buddycomアプリ (iOS, Android)
- スマホ/タブレット
- データ通信/Wi-Fi (3G, 4G, LTE, Wi-Fi)
- 周辺機器 (推奨)

• Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
 • Google Chrome、Android は、Google Inc. の登録商標です。
 • iOS は、米国 Apple Inc. の登録商標または商標です。
 • その他の社名または商品名等は、一般に各社の登録商標または商標です。



株式会社サイエンスアーツ
(東証グロス: 4412)

Service: <https://buddycom.net>
 Company: <https://science-arts.com/>

問い合わせはこちら



動作環境

<クライアント>

iOS 12.0 以降
Android 5.0以降

<管理コンソール>

Microsoft Edge 42以降
Google Chrome 67以降
Firefox57以降